

平成 30 年 5 月 30 日

自己免疫疾患領域で革新的な共同研究をスタート

「免疫炎症性難病創薬コンソーシアム」

ー 3 アカデミア・3 製薬企業による協力的／競争的創薬研究 ー

・概要

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所トキシコゲノミクス・インフォマティクスプロジェクトの山田弘プロジェクトリーダーらは、慶應義塾大学医学部内科学（リウマチ・膠原病）教室の竹内勤教授、内科学（消化器）教室の金井隆典教授、高知大学医学部附属病院 免疫難病センターの仲哲治教授並びに小野薬品工業株式会社、第一三共株式会社及び田辺三菱製薬株式会社からなる協動的・競争的創薬コンソーシアムを設立し、共同研究をスタートさせました。

このコンソーシアムは、関節リウマチ、潰瘍性大腸炎などの免疫炎症性疾患を対象とし、(1) 複数アカデミア、(2) 競合する複数製薬企業が自由に参加する新しい形の共同研究の場であり、質の高い臨床データを基盤とした詳細な遺伝子発現解析等を行うことにより、新しい治療薬・診断薬の開発を目指します。

・背景

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所は、平成 16 年に創薬研究を目的とした我が国初の厚生労働省所管の研究所として設立された独立行政法人医薬基盤研究所を前身とし、平成 27 年に独立行政法人国立健康・栄養研究所と統合し、設立されました。本共同研究では、厚生労働省の「早期・探索的臨床試験拠点（医薬品／免疫難病分野）」である慶應義塾大学病院が有する免疫炎症性難病に対する高いレベルの診断・治療・臨床的評価技術を用いて、慶應大学病院および高知大学医学部附属病院免疫難病センターなどとともに、治療介入前後の定点で臨床検体を収集し、それを細胞サブセット別に重層のオミックス解析を行なう事で、これまでにない高品質なデータセットを取得します。臨床検体は慶應義塾大学病院と高知大学医学部が共同して収集します。人の病気は遺伝的・環境的要因が大きく影響するため地域差が認められる場合が多く、地域に根ざした高知大学が参加することで、多様な臨床検体から、研究のための検体組織の均一化を図ることができます。また厚労省所管の創薬研究所である国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所では最先端の創薬研究支援体制が整っており、このコンソーシアムによる共同研究では、均一化された質の高い検体組織から更に細かくクラス分けされた細胞セットごとのオミックス解析が可能となります。さらに、コンソーシアムを通じた人材交流により、若手の育成および免疫炎症性難病医療における診断・治療などの標準化とレベルの向上が促進されることも期待されます。

近年、新薬開発のための研究開発費は増加しており、これを疾患ごとに一製薬企業で負担していくには限界があります。また患者検体の数も限られており、これまでのようなアカデミアと企業との一対一の共同研究では効率の良い新薬の開発が難しくなっています。このコンソーシアムではこうした課題を克服するため、複数アカデミアにより検体収集および解析を行い、データ取得までは複数製薬企業が協力して資金を提供し、得られたデータはコンソーシアム参加機関で共有します。そしてこの共有データをもとに、製薬企業各社は協調・競争的な創薬研究を行う、アカデミア機関は研究成果をさらなる基礎・応用研究に役立てる、というこれまでにないユニークな産学連携コンセプトのもとに運営されます

・コンソーシアムの運営

2018年3月20日現在での参加機関は、本コンソーシアム構想時点で参加意思を表明した6拠点であり、各拠点メンバーで構成される運営委員会がコンソーシアムの運営・管理を行います。今後新たにコンソーシアムへの参加希望がある場合は、規約に従い運営委員会で随時検討するものとします。

・コンソーシアムの内容

1. 名称

免疫炎症性難病創薬コンソーシアム

2. 研究期間

5年間（2018年度～2022年度）

3. コンソーシアム所在地

東京都新宿区信濃町35（慶應義塾大学信濃町キャンパス）

4. 参加機関

慶應義塾大学病院 リウマチ・膠原病内科、消化器内科

高知大学 医学部附属病院免疫難病センター

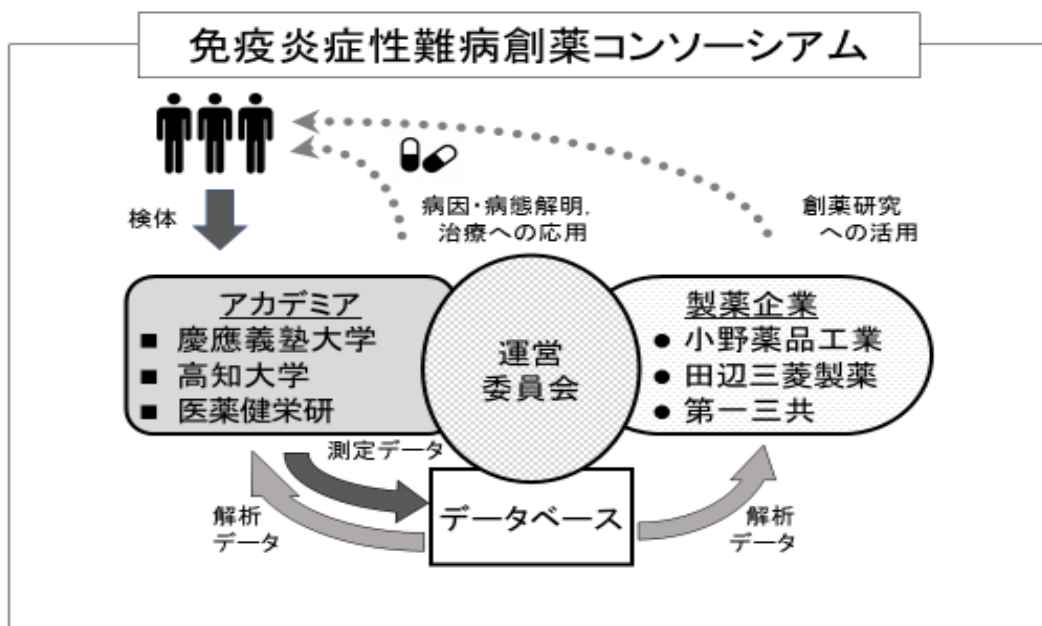
国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 トキシコゲノミクス・インフォマティクスプロジェクト

小野薬品工業株式会社

第一三共株式会社

田辺三菱製薬株式会社

（コンソーシアムの概略図）



5. 対象予定疾患
免疫炎症性難病

【用語解説】

(注1) 細胞サブセット：組織毎、または血液の場合は分離した細胞の種類毎、治療前と治療後、医師の診断による臨床情報別などの基準で、分類して作成した細胞のセット

(注2) 重層的オミックス解析：ゲノム解析、プロテオーム解析、トランスクリプトーム解析、メタボローム解析といった網羅的解析を多重に行うこと

※本内容は、コンソーシアムの参加機関それぞれからリリースを行っております。

本件に関するお問い合わせ先
国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
戦略企画部戦略企画課
TEL：072-641-9811